

移動消費者の部屋

より多くの方々に情報を提供するため、他会場において、「移動消費者の部屋」を開設し、パネル展示や資料等の配布を行っています。

今後の開設予定については、北海道農政事務所HPやXにてお知らせいたします。



▲「#食べるってなんだろう？ー食育ピクトグラム展ー」の様子
(令和8年6月開催、
場所：札幌文化芸術交流センター
SCARTSモールC)

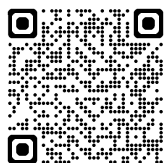


◀ 北海道農政事務所HP

「消費者の部屋」ページでは、
展示のWEB版を公開！

北海道農政事務所公式X ▶

「消費者の部屋」の最新情報も
ご覧いただけます！



アクセス



札幌市中央区北2条西19丁目8番
札幌第4合同庁舎 1階



地下鉄東西線「西18丁目」駅
3番出口より徒歩約5分

※ご来庁の際は公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

北海道農政事務所
消費・安全部 消費生活課
TEL：011-330-8813

消費者の部屋

令和8年度10月～12月

食の安全と農林水産のしくみを
紹介する情報コーナー



北海道農政事務所「消費者の部屋」では、
身近な食生活に関する情報や、
農林水産省の取組などを
分かりやすく紹介しています。

どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

開室

月曜～金曜（祝日を除く）9時～17時
※各展示の初日は13時から、最終日は13時まで

農林水産省
北海道農政事務所

令和8年度 10～12月 展示スケジュール

※展示期間、テーマ、内容について変更する場合があります。

10月1日(木)～10月23日(金)

10月13日は「豆の日」

豆の生産から収穫までを見てみよう！

北海道における豆の生産から収穫までの過程や豆の種類、私たちの食生活との関わりについてパネルや実物展示で紹介します。
身近な豆の魅力を知り、毎日の食卓に豆を取り入れてみませんか。



10月18日は「統計の日」

～データで知る日本の農林水産業～

農林水産統計調査を用いて、日本の農林水産業の姿をパネルで紹介します。

統計は、私たちの暮らしや食を支える農林水産業の今を知るための大切な手がかりです。

この機会に、データから見える農林水産業について考えてみませんか。



10月26日(月)～11月20日(金)

食から日本を考える。

ニッポンフードシフト

消費者、生産者、食品事業者などが協働し、日本の食と農の未来について考えるきっかけとなるよう、食料自給率や北海道の事業者の取組をパネルで紹介します。

身近な食から、日本の食と農の未来について考えてみませんか。



10月30日は「食品ロス削減の日」

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。

買い物時の「てまえどり」や、家庭での「使いきり」、外食時の「食べきり」など、身近にできる取組をパネルで紹介します。

毎日のちょっとした行動から、食品ロス削減を始めてみませんか。



11月24日(火)～12月25日(金)

11月24日は「和食の日」

「和食の日」にちなみ、和食・食文化に関する情報、和食文化の保護・継承に向けた北海道農政事務所の取組をご紹介します。

何気ない日々の食事に息づく食文化の魅力を再発見し、食文化についてもういちど、考えてみませんか。



12月8日の「有機農業の日

(オーガニックデイ)」に合わせ、有機農業に関するパネル展示も実施！

「みどりの食料システム戦略」や「フェアプライスプロジェクト」など、農林水産施策や取組に関する資料（チラシ、パンフレット等）の配布も行っておりますので、ご自由にお持ち帰りください。



フェアプライス プロジェクト

「消費者の部屋」展示風景



2027年に横浜で開催される「GREEN×EXPO 2027」の紹介コーナーも！